

地元水防団と関係機関との情報共有による水防災の意識向上の取組

- 地元水防団と意見(改善して欲しい事項等)を交換し、関係機関と共有し改善できる事項については早急に対応し水防活動を支援する。その他の課題についても地元水防団と関係機関が連携し解決に向け取り組む。
- 地元水防団と水防情報等に関して再確認を行うと共に、国土交通省から重要水防箇所や緊急速報メールなどの最新情報を共有することにより更なる水防災の意識向上を図る。また、災害時に地元水防団と関係機関が連携し、早急に対応できるよう確認を行う。

日時場所 : 令和元年5月23日(金) 18:30より 大洲河川国道事務所2階 第2会議室
主催 : 大洲河川国道事務所
参加機関 : 大洲市水防団、大洲地区広域消防事務組合、大洲土木事務所、大洲市、大洲河川国道事務所

国交省からの情報提供

- ・国土交通省から最新の重要水防箇所の説明や、緊急速報メールの配信訓練の周知を行った。
- ・水防警報についての周知、水防活動時の団員の安全確保、備蓄資材・水防団組織図・水防団活動状況について説明を行った。
- ・災害時に役立つ川の防災情報サイトの内容及びアクセスの方法について説明を行った。

水防団からの意見

- ・夜間活動時に暗く危険な樋門に照明の設置要望、コンクリート部の苔や汚れにより滑るおそれがある箇所について清掃の要望があった。
- ・今後、水防活動の増加が予想されるため、防災センターに土のうステーションの設置検討の要望があった。
- ・団員数が減少する中、肱川緊急治水対策により樋門が増加することから管理体制の確保が懸念されるとの意見があった。



意見交換会



後日、合同で現地を確認